

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

北海道 長幌上水道企業団

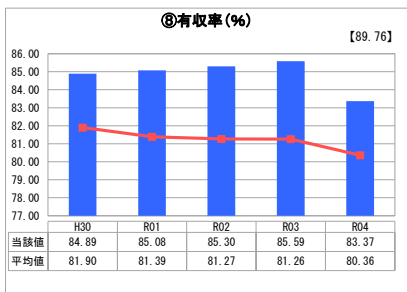
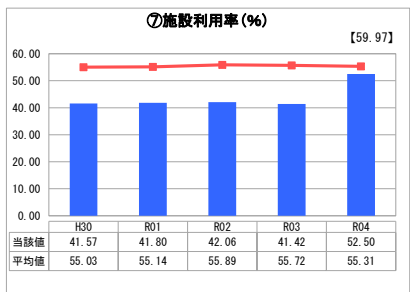
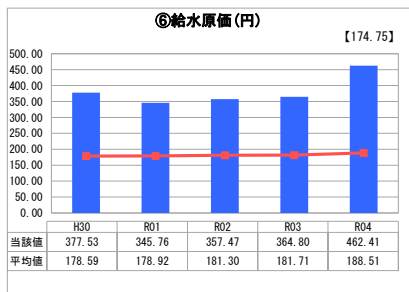
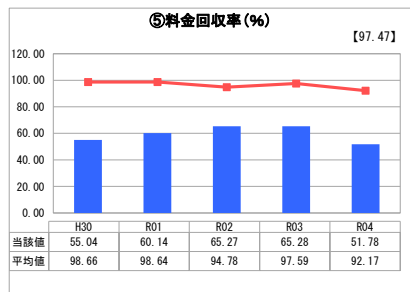
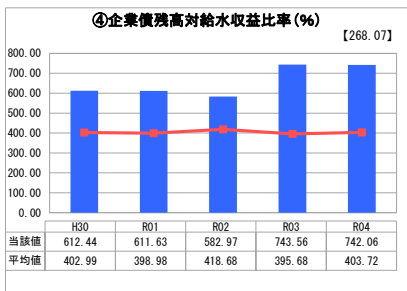
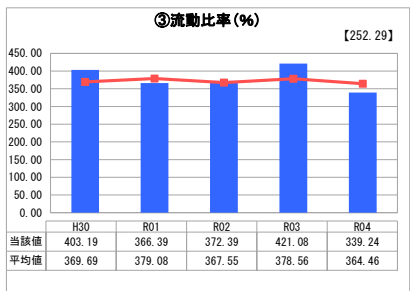
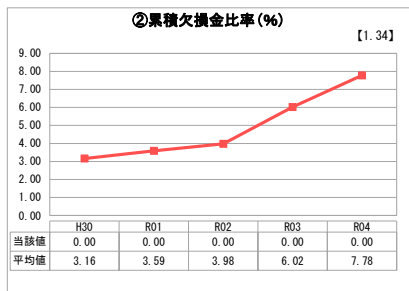
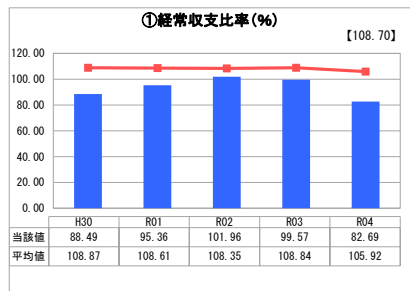
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A6	自治体職員
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり客塵料金(円)	
-	70.23	97.72	4,422	

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
-	-	-
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
17,303	249.88	69.25

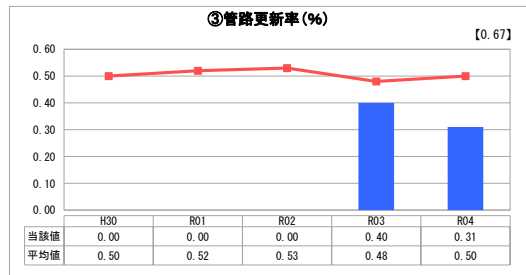
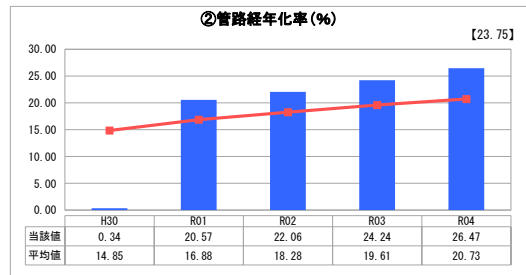
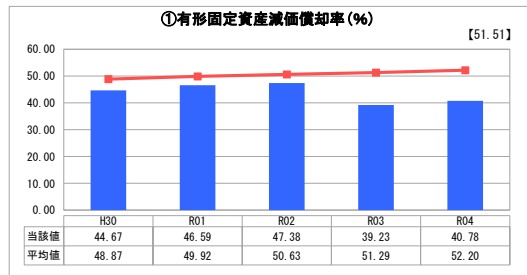
**グラフ凡例**

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

[経常収支比率] 100%以下で費用が多くなっている。  
 [累積欠損比率] 欠損金は無く、利益剰余金ではあるが、当年度純損失で補てんされ減少している。  
 [流動比率] 100%以上であり支払能力ある。  
 [企業債残高対給水収益比率] 企業債の借入依存度は高い。  
 [料金回収率] 費用を料金で回収できてない。  
 [施設利用率] 浄水場更新し、ダウンサイジングにより増加した。  
 [有収率] 漏水調査を継続的に実施し現状は維持している。

### 2. 老朽化の状況について

管路経年化率に関しては、昨年に引き続きアセットマネジメントの精査により上昇している。令和6年度より、管路更新事業を行う事となっている。

### 全体総括

令和2年度に料金改定を行ったが、電気量等物価高騰により費用増加となり経常収支比率が減少した。